



2025年2月13日

各 位

会 社 名 沖 電 気 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 兼
最高経営責任者 森 孝 廣
コード番号 6 7 0 3 東 証 プ ラ イ ム 市 場
問 合 せ 先 I R 室 長 高 橋 洋 二
電 話 番 号 0 3 - 5 6 3 5 - 8 2 1 2

沖電気工業株式会社のエトリア株式会社への参画に向けた事業統合契約及び株主間契約の締結に関するお知らせ

沖電気工業株式会社（以下「OKI」といいます。）は、株式会社リコー（以下「リコー」といいます。）と東芝テック株式会社（以下「東芝テック」といいます。）が2024年7月1日に組成した複合機等の開発・生産を担う合弁会社エトリア株式会社（以下「ETRIA」といいます。）への参画に向け、OKI、リコー、ETRIAの3社間で、2025年10月1日（予定）を効力発生日として、会社分割等によりプリンターの開発・生産に関する事業を統合（以下「本事業統合」といいます。）するに当たっての諸条件を定めた契約（以下「本統合契約」といいます。）及び、本事業統合に係る株主間契約（以下「本株主間契約」といいます。）をOKI、リコー、東芝テックの3社間で締結することを取締役会で決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 背景・環境認識

プリンター市場は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い一時的に落ち込んだ需要から回復基調にあるものの、長期的にはペーパーレス化が継続しており、世界市場全体では需要が緩やかに縮小しつつあります。その一方で、業種ごとの特化ニーズに応じた分野で、新たな市場機会が生まれています。特に、製造、流通および医療といった業種においては、印刷物は依然として重要な役割を果たしています。

また、近年のDX（デジタルトランスフォーメーション）の進展により、クラウド技術やIoTとの連携を通じて業務全体の効率化が期待されています。このような動きの中で、プリンターは単なる印刷機器を越え、業務プロセスの変革や新たな価値創造に向けた役割を担う場面が増えています。

さらに、地政学リスクの高まりやサプライチェーンの分断リスクにより、柔軟かつ安定した供給網を持つことが重要視されています。同時に、環境配慮型の製品開発へのニーズも高まっています。

このような市場環境の変化は、社会課題を解決する新たな製品やサービスが生まれる土壌を形成しており、プリンティング技術を通じた価値創出の可能性は広がっています。

2. 本事業統合の概要

リコーは、使命と目指す姿に「”はたらく”に歓びを」を掲げ、持続的な成長とさらなる発展を目指してデジタルサービスの会社への変革に取り組んでいます。お客様に寄り添い、各種エッジデバイスと最適なアプリケーションを組み合わせお客様業務プロセスの変革と新たな価値創造に貢献しています。

ETRIAは、アナログ情報とデジタル情報をシームレスにつなげ、情報価値を高めるデバイスで、社会の発展に貢献し続ける事を使命としています。人とデジタルを強固につなぐプリンティング/スキ

ャンニングデバイスを提供し続けます。人が認識できないアナログ世界にもデジタルの力を持ち込めるようなデバイスを新たに創出します。

OKI は、「進取の精神」をもって、情報社会の発展に寄与する商品を提供し、世界の人々の快適で豊かな生活の実現に貢献することを企業理念としています。「社会の大丈夫をつくっていく。」企業として、「安心・便利な社会インフラ」「働きがいと生産性向上」「地球環境の保全」の3つの貢献分野で社会課題の解決につながる価値を提供しています。

ETRIAにOKIが参画することにより、環境変化への対応力を強化し、以下を実現していきます。

- ① OKIが保有する技術を融合し、エンジン開発力の強化を図る。
- ② キーパーツ・材料等の共通化による開発の効率化を実現し、OKI商品の競争力を向上させることで、収益向上を図る。
- ③ 更なるレジリエントな生産体制の構築を実現する。
- ④ OKIが保有する技術を融合し、新たな事業創出につながるイノベーションを起こす。

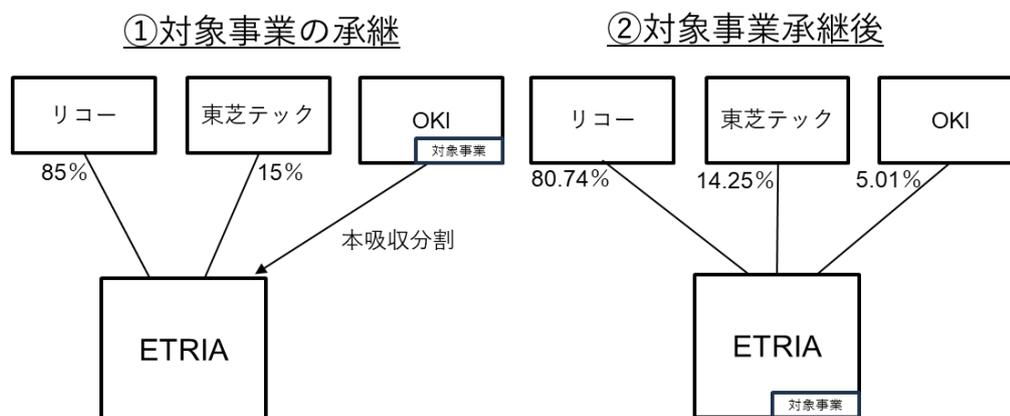
3. 本事業統合の要旨

(1) 本事業統合の方式

本事業統合の範囲は、OKIの国内・海外のプリンターの開発・生産に関する事業（これを「OKI対象事業」といいます。）です。OKI対象事業をリコーの子会社であるETRIAに承継させるため、主として吸収分割の方法により、本事業統合を実施します。

また、本事業統合後のETRIAへの出資比率は、リコーが80.74%、東芝テックが14.25%、OKIが5.01%とします。

なお、以下においては、本事業統合を実施するためのOKIの吸収分割を「本吸収分割」といい、OKIとETRIAの間で締結される本吸収分割のための吸収分割契約を「本吸収分割契約」といいます。



(2) 本事業統合の日程

取締役会における本統合契約及び本株主間契約の締結の承認	2025年2月13日（本日）
本統合契約及び本株主間契約の締結	2025年2月13日（本日）
取締役会における本吸収分割契約の締結の承認	未定
本吸収分割契約の締結	未定
本吸収分割の効力発生日（本事業統合の効力発生）	2025年10月1日（予定）

(注) 本吸収分割は、会社法第784条第2項に基づく簡易吸収分割であるため、吸収分割契約に関する株主総会の承認を得ることなく行います。

4. 本吸収分割及び業務上の提携について

- (1) 本吸収分割の目的、業務上の提携の理由及び内容
上記「1. 背景・環境認識」「2. 本事業統合の概要」をご参照ください。
- (2) 本吸収分割の目的、業務上の提携の日程
上記「3. 本事業統合の要旨」の「(2) 本事業統合の日程」をご参照ください。
- (3) 本吸収分割の方式
当社を吸収分割会社、ETRIA を吸収分割承継会社とする吸収分割方式となります。
- (4) 本吸収分割に係る割当の内容
ETRIA が、本吸収分割の効力発生により承継する権利義務の対価として、当社に対して割当て交付する当該普通株式の数は現時点では確定しておりません。その内容が確定次第速やかにお知らせいたします。
- (5) 本吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い
当社は、新株予約権を発行しておりますが、本吸収分割によるその取扱いの変更はありません。また、当社は新株予約権付社債を発行しておりません。
- (6) 本吸収分割により増減する資本金
本吸収分割による当社の資本金の増減はありません。
- (7) 本吸収分割承継会社が承継する権利義務
ETRIA は、本対象事業に関する資産、負債、契約その他の権利義務を、本吸収分割契約に定める範囲において承継いたします。
- (8) 債務履行の見込み
ETRIA は、本吸収分割後も資産の額が負債の額を上回ることが見込まれており、また、負担すべき債務の履行に支障を及ぼすような事態は現在のところ想定されておりません。従いまして、本吸収分割において、ETRIA が負担すべき債務については、債務履行の見込みに問題はないと判断しております。

5. 本吸収分割に係る割当ての内容の根拠等

- (1) 割当ての内容の根拠及び理由
本吸収分割により当社から分割される対象事業における収益の状況、将来の見通し等を総合的に勘案し、当事者間で真摯に協議を重ねた結果、上記の本吸収分割に係る割当てを行うことで合意に至ったものです。
- (2) 算定に関する事項
当社は、本吸収分割に関して、算定機関から算定書を取得しておりません。
- (3) 上場廃止となる見込み及びその事由
該当事項はありません。
- (4) 公正性を担保するための措置
該当事項はありません。
- (5) 利益相反を回避するための措置
該当事項はありません。

6. 本吸収分割及び業務上の提携の当事会社の概要

(1) 吸収分割会社（当社）の概要（2024年9月30日現在）

(1) 名称	沖電気工業株式会社		
(2) 所在地	東京都港区虎ノ門1丁目7番12号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長執行役員兼最高経営責任者 森 孝廣		
(4) 事業内容	パブリックソリューションおよびエンタープライズソリューション、コンポーネントプロダクト、EMSの各分野における製品の製造・販売、システムの構築・ソリューションの提供、工事・保守・その他サービスなど		
(5) 資本金	44,000百万円		
(6) 設立年月日	1949年11月1日		
(7) 発行済株式数	87,217,602株		
(8) 決算期	3月末日		
(9) 従業員数	4,731名		
(10) 主要取引銀行	株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行、みずほ信託銀行株式会社		
(11) 大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	14.74%	
	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5.36%	
	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	2.58%	
	沖電気グループ従業員持株会	2.51%	
	BNYM AS AGT/CLTS 10 PERCENT	2.18%	
	株式会社みずほ銀行	1.64%	
	明治安田生命保険相互会社	1.61%	
	STATE STREET BANK WEST CLIENT— TREATY 505234	1.35%	
	JP MORGAN CHASE BANK 385781	1.34%	
GOVERNMENT OF NORWAY	1.28%		
(12) 当時会社間の関係			
資本関係	該当なし		
人的関係	該当なし		
取引関係	該当なし		
関連当事者への該当状況	該当なし		
(13) 最近3年間の財政状態及び経営成績（単位：百万円）			
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
連結純資産	107,635	99,279	141,314
連結総資産	369,170	390,425	423,399
1株当たり連結純資産	1,240.62円	1,143.96円	1,628.78円
連結売上高	352,064	369,096	421,854
連結営業利益	5,864	2,403	18,692
連結経常利益	7,691	△328	18,293
親会社株主に帰属する当期純利益	2,065	△2,800	25,649
1株当たり当期純利益	23.85円	△32.33円	295.93円
1株当たり配当金	30円	20円	30円

(2) 吸収分割承継会社の概要 (2024年7月1日現在)

(1) 名称	エトリア株式会社		
(2) 所在地	神奈川県横浜市西区高島1丁目2番5号 横濱ゲートタワー 16階		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 社長執行役員 中田 克典		
(4) 事業内容	事務機器・産業機器・光学機器、及びその周辺機器・消耗品等の開発・生産・販売等		
(5) 資本金	500 百万円		
(6) 設立年月日	2024年7月1日		
(7) 発行済株式数	300 株		
(8) 決算期	3月末日		
(9) 従業員数	3,067名 (2025年2月時点)		
(10) 主要取引先	株式会社リコー、東芝テック株式会社		
(11) 主要取引銀行	なし		
(12) 大株主及び持株比率	株式会社リコー：85%、東芝テック株式会社：15%		
(13) 当時会社間の関係			
資本関係	該当なし		
人的関係	該当なし		
取引関係	該当なし		
関連当事者への該当状況	該当なし		
(14) 最近3年間の財政状態及び経営成績 (単位：百万円)			
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
純資産			
総資産			
1株当たり純資産			
売上高			
営業利益			
経常利益			
親会社株主に帰属する当期純利益			
1株当たり当期純利益			
1株当たり配当金			

(注) ETRIAは、2024年7月1日付設立であり、「最近3年間の財政状態及び経営成績」は記載できないため、上記表のとおり空欄としております。

7. 分割する事業の内容

(1) 分割する部門の事業内容

プリンターとその関連商品の開発、製造等

(2) 分割する部門の経営成績 (2024年3月期)

売上高	36,687 百万円
-----	------------

(3) 分割する資産、負債の項目及び帳簿価格 (2024年9月30日現在)

資産		負債	
流動資産	9,515 百万円	流動負債	7,147 百万円
固定資産	3,987 百万円	固定負債	1,397 百万円
合計	13,502 百万円	合計	8,544 百万円

8. 本吸収分割後の状況

(1) 本吸収分割後の吸収分割会社の状況

(1) 名称	沖電気工業株式会社
(2) 所在地	東京都港区虎ノ門1丁目7番12号
(3) 代表者役職・氏名	代表取締役社長執行役員兼最高経営責任者 森 孝廣
(4) 事業内容	パブリックソリューションおよびエンタープライズソリューション、コンポーネントプロダクト、EMSの各分野における製品の製造・販売、システムの構築・ソリューションの提供、工事・保守・その他サービスなど
(5) 資本金	44,000百万円
(6) 決算期	3月末日
(7) 純資産	現時点では確定していません
(8) 総資産	現時点では確定していません

(2) 本吸収分割後の吸収分割承継会社の状況

(1) 名称	エトリア株式会社
(2) 所在地	神奈川県横浜市西区高島1丁目2番5号 横濱ゲートタワー 16階
(3) 代表者役職・氏名	代表取締役 社長執行役員 中田 克典
(4) 事業内容	事務機器・産業機器・光学機器、及びその周辺機器・消耗品等の開発・生産・販売等
(5) 資本金	500百万円
(6) 決算期	3月末日

9. 会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離当会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）等に基づき、会計処理を実施する予定です。

10. 今後の見通し

本吸収分割及び業務上の提携に伴う当社の当期連結業績への影響はございません。

以上